

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【公表番号】特表2018-508589(P2018-508589A)

【公表日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2018-012

【出願番号】特願2017-568016(P2017-568016)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/407 (2006.01)

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/407

A 6 1 K 9/127

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 2 3

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月15日(2019.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

膀胱がんを有する個体における膀胱がんの治療用のリボソーム組成物であって、葉酸標的化部分および治療有効量のマイトマイシンCを生じる量のマイトマイシンCのプロドラッグを含むリボソーム組成物。

【請求項 2】

プロドラッグが、親油性部分に放出可能に結合されたマイトマイシンCの複合体である、請求項 1 に記載のリボソーム組成物。

【請求項 3】

膀胱内注入を介する投与用の、請求項 1 または 2 に記載のリボソーム組成物。

【請求項 4】

リボソーム組成物が、約15分～約2時間の期間、膀胱内に保持されることをさらに特徴とする、請求項 1～3 のいずれか1つに記載のリボソーム組成物。

【請求項 5】

個体に還元剤との併用により、結合した親油性部分からのマイトマイシンCのプロドラッグ複合体の放出が開始されることをさらに特徴とする、請求項 1～4 のいずれか1つに記載のリボソーム組成物。

【請求項 6】

膀胱がんを有する個体が、ステージ0の膀胱がんまたはステージIの膀胱がんを有する個体である、請求項 1～5 のいずれか1つに記載のリボソーム組成物。

【請求項 7】

膀胱がんを有する個体が、低グレードまたは高グレードの膀胱がんを有する個体である、請求項 1～6 のいずれか1つに記載のリボソーム組成物。